第９講　摂関政治と外交

1　東アジア情勢の変化～王朝の交代～

①中国

894 年　**菅原道真**（すがわらのみちざね）**の建議により遣唐使を廃止（宇多天皇**（うだ）**）**

☆朝廷の財政難，航海の危険，文化の十分な吸収，唐の衰退などが要因。

907 年　唐の滅亡

☆この後，五代十国（ごだいじっこく）の分裂時代が続く。

960 年　趙匡胤（ちょうきょういん）による**宋**の建国

979 年　**宋〔北宋〕**の中国統一

☆宋船が博多（はかた）**に来航し貿易・文化交流は継続され，日本からの僧の渡航もあった。**

---

②朝鮮半島

935 年　**新羅**（しらぎ）の滅亡

936 年　**高麗**（こうらい）が半島を統一

---

③中国東北部とその周辺（沿海州（えんかいしゅう）など）

926 年　**遼**（りょう）**〔契丹**（きったん）**〕**により渤海（ぼっかい）が滅亡

1019 年　渤海遺民（いみん）である**女真**（じょしん）**〔刀伊**（とい）**〕**が九州北部に来襲（らいしゅう）⇒**刀伊の入寇**（にゅうこう）

☆**大宰権帥**（だざいのごんのそち）**藤原隆家**が率いる地方武士団の活躍で撃退。

☆対外問題に対する中央政府の無力さが露呈（ろてい）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈 ***Note*** 〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

２　平安時代Ⅴ～（後期）摂関政治～

①藤原北家の全盛―摂関政治の全盛―

969年　安和の変（冷泉天皇，関白藤原実頼）

⇒藤原北家による**最後の他氏排斥事件**

☆**左大臣 源 高明（醍醐源氏）が，藤原北家と通じる 源 満仲（清和源氏）の讒言により，大宰権帥に左遷される。**

☆藤原実頼が円融天皇の摂政となり，**以後ほぼ摂関常置体制となる。**

Ａ　摂政・関白の独占

他氏排斥完了後，藤原北家一族内での“氏の長者”争いを展開。

☆兼通（兄）と**兼家（弟）**，道隆（兄）と道兼（弟），**道長（叔父）と伊周（甥）**の争いを経て，**藤原道長・頼通**父子の摂関政治全盛期へ。

Ｂ　**摂関の立場**⇒天皇権威や律令は否定せず

あ　**天皇の外戚**

摂関の条件。当時は**妻問婚〔招婿婚・婿入婚〕**の風習であり，男児も幼少時は妻の実家で養育された。

い　**天皇の政務を代行・補佐**

摂政（幼少時）・関白（成人後）は左大臣などと兼任した。

う　**経済基盤**

律令官人としての収入（位田・位封・職田・職封・資人など）の他に，**寄進地系荘園からの収入**があった。

☆**官吏任免権を掌握**していたため，国司任命にともなう成功による収入もあった。

Ｃ　政治の運営⇒律令の枠内で公私混同的政治を展開

あ　実情

重要政務は，公卿が参加する近衛の陣における**陣定**で決定され，摂関家が天皇権威を代行・補佐。詔勅・宣旨・太政官符の他に，摂関家の下す政所下文・御教書なども政治的権力をもった。

☆**内政・外交ともに積極的政策はなく，先例・儀式が重視され，年中行事が発達した。**

☆**個人・一族の栄達に執着し，国政を軽視する傾向が強く，**官人の責任感は著しく欠如していた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

い　結果

国政は形式的となり，国司に一任された地方政治は乱れ，武士団発生の要因となった。10 世紀に王朝の交代が相次いだ東アジア外交でも消極的態度を取り，国際社会から孤立した。

D　**藤原道長〔御堂関白〕と頼通〔宇治関白・宇治殿〕の栄華**

995 年　道長，一条天皇の内覧となる⇒甥の伊周・隆家との政争に勝利

1000 年　道長の娘**彰子，一条天皇の中宮となる。**

☆中宮であった道隆の娘（伊周の妹）**定子**は，皇后として並立される。

1012 年　道長の娘妍子，**三条天皇の中宮となる。**

1016 年　**道長，後一条天皇の摂政となる。**

1017 年　道長，摂政を子の頼通に譲り太政大臣に昇進。

1018 年　道長の娘**威子，後一条天皇の中宮となる。**

☆**一家三立后**を達成。

1019 年　刀伊の入寇

☆大宰権帥藤原隆家（伊周の弟）が，地方武士を動員して撃退。

1020 年　**道長，京都に法成寺〔無量寿院〕を建立。**

1021 年　道長，**日記『御堂関白記』**を完成。

1051 年　前九年合戦〔前九年の役〕（～ 62 年）

☆源頼義・義家が，陸奥国で発生した安倍氏の反乱を鎮圧。

1052 年　末法思想による末法の始まり

1053 年　**頼通，宇治に平等院鳳凰堂を建立。**

1068 年　頼通，関白を弟の教通に譲る（後冷泉天皇）。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講　摂関政治と外交　テスト

1　894 年，菅原道真の建議により遣唐使廃止を決定した天皇とは？

①　光孝天皇　　②　宇多天皇　　③　醍醐天皇　　④　朱雀天皇

2　唐の滅亡後，五代十国の分裂時代を経て趙匡胤が建国した統一国家とは？

①　宋〔北宋〕　　②　金　　③　宋〔南宋〕　　④　元

3　10 世紀前半，新羅にかわり朝鮮半島を統一した国家とは？

①　高句麗　　②　高麗　　③　遼〔契丹〕　　④　朝鮮（李朝）

4　926 年，中国東北部・沿海州の渤海を滅ぼした国とは？

①　唐　　②　新羅　　③　高麗　　④　遼〔契丹〕

5　1019 年，九州北部に来襲した女真〔刀伊〕を地方武士とともに撃退した大宰権帥とは？

①　菅原道真　　②　源高明　　③　藤原隆家　　④　源経基

6　幼少時に天皇の政務を代行する（人臣）摂政に対し，成人後に補佐をする令外官とは？

①　太師　　②　内覧　　③　関白　　④　相国

7　969 年, 安和の変で大宰権帥に左遷された, 醍醐天皇の子である左大臣とは？

①　源信　　②　菅原道真　　③　源高明　　④　藤原頼長

8　冷泉天皇の関白に続き，円融天皇の摂政に就任した人物とは？

①　藤原忠平　　②　藤原実頼　　③　藤原師輔　　④　藤原兼通

9　兄の藤原兼通と摂関家の“氏の長者”を争い, 外戚政策を展開した人物とは？

①　藤原師輔　　②　藤原兼家　　③　藤原道隆　　④　藤原道兼

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

10　藤原道長の娘，藤原頼通・教通の姉である彰子〔上東門院〕が嫁いだ，後一条天皇の父となる天皇とは？

①　円融天皇　　②　花山天皇　　③　一条天皇　　④　三条天皇

11　摂関政治期には，皇后のことを何というようになったか？

①　中宮　　②　女御　　③　更衣　　④　三后

12「小野宮右大臣」ともよばれる，日記『小右記』の作者とは？

①　藤原実資　　②　藤原伊周　　③　藤原宗忠　　④　藤原通憲

13　摂関政治期における，摂関家の経済基盤としてふさわしくないものを一つ選べ。

①　位田・職田・位封・職封など　　②　寄進地系荘園

③　成功　　④　知行国

14 “御堂関白”とよばれた藤原道長が一家三立后を達成した年は？

①　985年　　②　1016年　　③　1018年　　④　1019年

15　藤原道長が京都に建立し，のち火災に遭い廃絶した寺院とは？

①　法成寺〔無量寿院〕　　②　法勝寺　　③　法性寺　　④　無量光院

解答

1	②	2	①	3	②	4	④	5	③
6	③	7	③	8	②	9	②	10	③
11	①	12	①	13	④	14	③	15	①

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。